

掲載年度:2018 年度

## 株式会社ドコモ CS 北海道

(本社所在地 北海道札幌市)

事業内容：情報通信業

設立年：2014 年

常用雇用者数：750 人（うち女性 333 人）

採用者に占める女性の割合：9.1%

平均勤続年数：女性 18.6 年 男性 19.1 年

月平均残業時間：12.7 時間

女性管理職の割合：5.2%

※上記データは 2018 年 9 月時点



2018 年 3 月取得



本社社屋

### 「えるぼし」認定取得により感じている効果・メリット

- 女性活躍に関して会社が本気で取り組んでいることが、男女問わず全社員に理解された。
- 女性社員からは、仕事と家庭を両立しながら働ける環境が整ってきているので、長く働きキャリアアップを目指したいという声を聞くようになった。

### 【「えるぼし」認定取得のきっかけ】

- お客様対応部門の人手不足という課題があり、女性社員が結婚や出産を迎えても継続就業できている環境であること、ダイバーシティ推進に取り組んでいることを社内外に目に見える形でアピールすることで優秀な人材を確保したいと考えた。
- 北海道なでしこ応援企業認定や北海道あったかファミリー応援企業認定等の取得に加えて「えるぼし」認定を取得することで、地域内でさらなる企業価値向上やイメージアップを図るため。
- ドコモグループ全体のダイバーシティ推進の取組の一環として、経営層の指示により「えるぼし」認定を取得。

### 【実施している取組と実績】

- 育児休業からのスムーズな復職を支援するため「ドコモ・スマイルリレー」（産休前と復職後に上司を交えた面談（希望により復職前にも実施））の取組を行う。育児と両立する働き方を上司と共有することで、不安を払拭するために役立っている。その結果 2017 年度の出産を理由とした退職社員は 0 名であった。
- 女性管理職を増やすことを目的として、女性社員自身の意識を改革するため、女性上位職との対話会や親会社女性役員の講話、女性主査研修等を実施。あわせて役員のダイバーシティに関するインタビューを毎月ホームページで発信するほか、役員及び部長層へのイクボスセミナーを実施している。その結果、主査（係長級）の女性は 6 人増加（2017→2018 年）。無期雇用社員を対象とした社内アンケートでは、「キャリアプランを描ける」と回答した女性社員が 36%（2017 年）から 43.5%（2018 年）に増加した。

### ◆◆人事労務ご担当者より一言メッセージ◆◆

管理職をはじめ社員が WLB 推進に前向きになり、女性社員から「この会社で力を発揮したい」という声が良く聞かれるようになったことを、認定取得の効果として喜びとともに感じています。